

東山小学校出前授業『愛知用水と大府市の農業』

水土里ネット愛知用水

令和6年12月10日（火）に大府市立東山小学校の4年生の児童を対象とした出前授業を大府市役所農業振興課と共同で行いました。大府市では、市内で生産された伝統野菜を給食にとり入れたり、キッズ野菜ソムリエ養成講座を開催するなど子供たちに野菜・果物の魅力をPRしています。東山小学校の出前授業は、平成28年度から開催しており今年で5回目になります。

45分間の授業では、「愛知用水と大府市の農業」をテーマとし、前半15分間を水土里ネット愛知用水、後半15分間を大府市役所農業振興課による授業を行いました。

授業では、児童同士で相談しながらクイズに答えたり、愛知用水建設のもととなった当時の概要図をみて、感動の声を上げるなど元気いっぱい、とても充実した授業となりました。

また後日行ったアンケートでは、「私達の当たり前が昔は当たり前じゃないんだと思い、これまで以上に水を大切にしようと思った。」、「農業について色々わかって面白かった。」、「ロマネスコという野菜を初めて知りました。」などと、愛知用水に対する意識が変わったり、大府市の農業に興味を抱いた児童が多くみられました。



所長挨拶



愛知用水の授業風景



大府市の授業風景



概要図説明